

2022年2月1日

福岡市長
高島 宗一郎 様

一般社団法人福岡市薬剤師会
会長 田中 泰三

経口コロナウイルス治療薬モルヌピラビルの供給に係る

助成金交付要望書

平素から当会の事業へ格別なご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在新型コロナウイルス感染症においては、全国でオミクロン株による感染が拡大による「第6波」の渦中にあり、福岡市でも大変な状況を迎えておられる事と存じます。

当会では、福岡市と連携し、会員薬局が感染予防対策を行ったうえで薬の提供を充実させてきました。また、福岡市が行うワクチン接種事業を引き続き支援しています。

さらに、2021年12月末より開始された「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」「感染拡大傾向時の一般検査事業」においては、一人でも多くの市民に安心・安全を提供できるように、市内の多くの薬局において検査を実施しています。対応する薬局では予約や問い合わせの電話で薬局業務へ支障が出ていることは既にご承知の事と存じます。

また、今般承認された経口コロナウイルス治療薬モルヌピラビル（以下、モルヌピラビル）の供給についても、福岡市内で数多くの会員薬局が対応しています。モルヌピラビルの供給薬局となる条件には24時間体制での供給が求められますが、既に150軒以上の会員薬局が登録を行い、福岡市内全域で138人（1月30日時点）の自宅療養患者に経口薬の提供を行っています。

【要望事項】

自宅療養者へのモルヌピラビルの安定した供給及び服薬指導を行うため、会員薬局は24時間体制で医療機関の要請に応じるべく準備し、供給体制を整えています。さらに、その多くの薬局は通常の業務に加え、薬剤師が果たすべき社会的な責務として無料検査を実施しています。

これらの患者、福岡市民のための事業継続については、薬局へ勤務する職員への多くの負担を強いているところです。今後も時間外・休日の対応増加が予想されます。

つきましては、福岡市民が安心してモルヌピラビルによる治療を受けることができるよう、調剤を行った薬局に対して、早急に福岡市からの助成をお願い申し上げます。

また調剤を行った薬局だけでなく、その供給体制の構築に寄与している薬局に対しての助成もお願い申し上げます。

(資料)

福岡市薬剤師会の会員薬局における

「モルヌピラビル」の供給体制について

調査対象：福岡市薬剤師会会員薬局（730 薬局）

回答 回収率：73.15%（534 薬局／730 薬局）

調剤実績の対象期間：2022年1月4日～1月29日

	福岡市	東区	博多区	中央区	早良区	城南区	西区	南区
登録薬局	151	23	21	23	23	14	25	22
調剤実績のある薬局	45	10	5	5	5	3	8	9

※地域の偏りはなく、市内全域を網羅しています。

会員薬局における「モルヌピラビル」調剤実績数

調剤回数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 以上
薬局数	106	16	7	7	5	3	3	0	2	2	0

「モルヌピラビル」交付の時間帯（重複回答）

薬局の営業時間内 : 42 薬局

薬局の営業時間外 : 11 薬局

薬局の営業時間外（日祝日） : 4 薬局

※時間外、日祝日の対応もあります。

※未だ調剤実績のない薬局も 24 時間対応できる準備を整えています。